



地域の中で未来を拓く和田っ子

福井市和田小学校

コロナ禍により諸活動が中止や縮小される中、実り多い「地域と関わる体験活動」をさせていただきました。



【1年 虫とり探検】



【2年 ザリガニとり探検】



【3年 スーパー見学】



【4年 浄化センター見学】



【5年 朝倉氏遺跡探検】



【6年 池田町で体験】



【サポートわだ スケート教室】



【全学年 体育大会】



【全学年 マラソン大会】

おはようの 声が広がる 元気な和田地区
あいさつは 心と心の 通い合い
あいさつは 心をほぐす 合い言葉

和田地区の 明るいあいさつ 消さないで
あいさつで いい声ひろがる 明るい和田地区
和田地区に みんなでひろげる あいさつの輪

和田放課後 子ども教室

山口 仁美

コロナ禍だからこそ親子で楽しんでもらえるには…と、制限がある中で模索しながらの活動でした。そんな中でも沢山の参加を頂きまして、弾ける笑顔や睦まじい表情に私共実行委員の方が元気を頂きました。これも関係各位、地域の皆様の御協力有ってこそと感謝申し上げます。

①足羽川をのぞいてみよう

7/26(日) 参加親子45名

長雨の影響で河川の水量が減らず、残念ながら川に入っている活動が出来ませんでした。川名人・勝本氏手作りの釣竿を2種配布してもらい、魚釣りは梅雨明けの後日、御家族で…とさせていただきます。
苔を食べた跡が付いている川石を覗き込んでいる写真(貼かな?)と、ペットボトルを使った仕掛けの説明をして下さる、勝本氏。



②ウォーターバトル

8/2(日) 参加児童26名+お父さん3名

対戦のやり方に変化を加えて、小さい子からお父さんまで全員ずぶ濡れになって楽しみました!



③和田っ子ハロウィーン

(ジャック・オランタンからの挑戦状!)

10/11(日) 参加親子69名



台風の後で開催が危ぶまれましたが、ハロウィーンの飾り付けをしたディスプレイ・雨具兼用の傘が要らない程の好天になりました。

和田公園近辺

で、謎解きをしながらアップちゃんの鼻を見つけてあげたり、お菓子や数字カードを集めてビンゴゲームをしたりと、楽しんでもらいました。



④クリスマスリースを作ろう!

12/13(日) 参加親子26名

中村泰子先生にコツを教わりながら、ヒバや杉の葉を束ねながらポリウレタンの有る華やかなクリスマスリースを作りました。子ども用にと、オーを使い置き型リースを作りました。



ひと月に約2回、今年度は13回の預かり事業をしました。

和田公民館へ下校後、宿題のサポートをしたり、遊びを見守る活動です。



⑤お菓子の家を作っちゃおう!

2/7(日) 参加親子41名

申し込み数が予定の2.5倍だった為、お持ち帰りに切り替えて頂くなどの対応をしました。

準備した50軒のお菓子の家は売完!という大盛況でした。

豊かな発想力で、食べるのが勿体ない可愛い家が沢山出来上がりました。



新

和

田

音

頭を通じ

元気の輪!!

和田小学校 6年生

つなげよう和田!!

「和田ヒップホップ」

和田地区で25年前に製作された「和田音頭」。令和2年、小学生や若い人に親んでもらおうと、ヒップホップ調にアレンジした。

歌の担当は、和田小学校6年生の6人。大やすみの約15分間を利用して、約3か月「新和田音頭」の練習を続け、1月31日にスタジオ録音へと挑んだ。

踊りは、公民館事業の「和田ヒップホップ」に所属する児童20人が、毎週金曜日16時30分から和田公民館ホールで、「新和田音頭」の練習に励んでいる。令和3年3月にはミュージックビデオ(MV)が完成し、「YouTube」に(限定)公開している。

成和中学校 『地域とともに』育てる豊かな心

本校では、学校公開や学校だより・ホームページ・学校ブログ・学年通信等で情報を発信したり、地域の人材を活用したりして家庭・地域・学校が互いの教育機能を補完し合い、それぞれの教育効果を高めながら連携しています。また、生徒たちがボランティアとして地域に出て行くことに力を入れるとともに、地域貢献・地域参画に挑戦させ、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばすことこそが夢や希望を育むことになると考え実践しています。

キャリア教育として、地域の人材である10名の社会人の講師の方をお招きして、自分の生き方について考えるきっかけにしたり、将来の夢や目標をもったりすることをねらいにした「わくワーク講座」を山村直主氏のコーディネートのもと第1学年で開催しました。生徒が主体的にインタ



わくワーク講座で、様々な職業の方からお話を聞く生徒たち

ビューを行い、それに答えていただく形で行いました。ワークシートにまとめながら話を聞きました。生徒たちは、2人の方から話を聞くことで、多様な考えに触れることができました。

地域貢献・地域参画活動では、昨年度に引き続き、県の予算で追加作成させていただいた「TEAM SEIWA」ベストを必ず着用して、活動にあたらせるようにしました。コロナ禍の状況で機会は少なかったですが、ベストを着ることで、意識が変わり、チーム成和の一員という自覚をもち、より積極的にボランティアに取り組んでいました。また、地域の方々の評判も非常に高く、「成和の生徒を地域で育てていかなければと

いう考えを強くもった」という声を多く聞くことができました。

これらの活動を通して、生徒たちの地域の一員としての自覚や地域への愛着が確実に深まっています。また、本校は「挨拶・時間・身なり・清掃・聴き方」を日頃から意識して学校生活をしていこうとする「成和五本柱」があります。また、生徒会がテーマとする「日本一の学校」をめざしています。生徒の自己有用感・自己肯定感の育成が求められている現在、生徒が主体となりよりよい学校を築いていこうとすることや、「日本一の学校」をめざす活動の柱の1つとして、ボランティア活動に力を入れていくことは大変重要であると考えています。

また、「地域コーディネーター連絡会」では、各地区地域コーディネーターの方と、今後の地域参画のより良いあり方について意見交換を行っています。今年度はコロナ禍の状況のため地域交流活動への生徒の参加は難しかったですが、「何ができるか」「どのようにやったらできるか」という視点で考えていきます。この状況だからこそ、ただ参加するだけの活動ではなく、自分たちのアイデアを発信させ、地域のためにより深く貢献できる活動へと高めていくことができる生徒の育成を目指していきたいと思えます。

今後とも、地域の皆様のご理解とあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



児童館で「TEAM SEIWA」ベストを着て、児童とともに遊ぶ生徒たち

少年教育「和田元気っ子くらぶ」

公民館では少年教育事業「和田元気っ子くらぶ」として、毎年和田小1～6年生がいろいろな行事を開催しています。地域団体、和田小との連携を大切に、豊かな人間性・自主性・社会性を身につけ、健全な育成につながるような事業を実施しています。

<プログラミング学習 全4回>

- ① 8/ 8(土) Scratch編①「テキから宝物を取り戻せ！」
- ② 9/26(土) ロボット編①「自動車を走らせよう」
- ③ 10/24(土) ロボット編②「自動車を走らせよう」
- ④ 11/21(土) ロボット編③「ブロック運びロボ」

今年度はコロナ禍の為、大きく計画を変更し、毎回 少人数制での学習をしました。小学校でプログラミング教育が2020年から学習指導要領で必修化されたことにつき、公民館事業でも取り入れ、4年生以上の親子参加での募集としました。ゲームやロボットを作ったりする内容にすることで、子どもたちがプログラミングに興味を持ち楽しく取り組めるようにすることがねらいです。

次年度は、もっと色々な事業ができたらいいなと思います。



講師：エールICTアカデミー 西村英子 先生

どうプログラミングしたら、思い通りに動くかなあ～!?



みんなで一斉に動かしてみたよ!



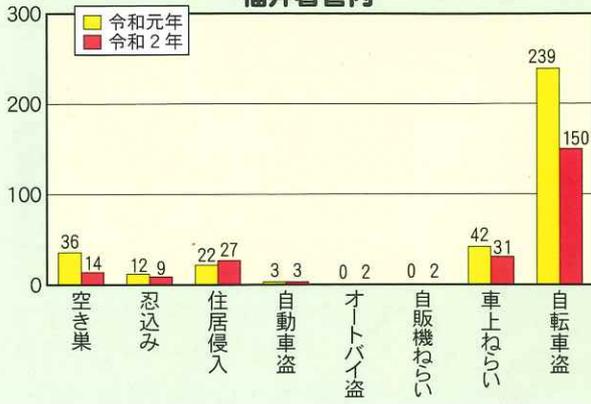
自分で作ったロボットが動くななんて、かわいいね♪



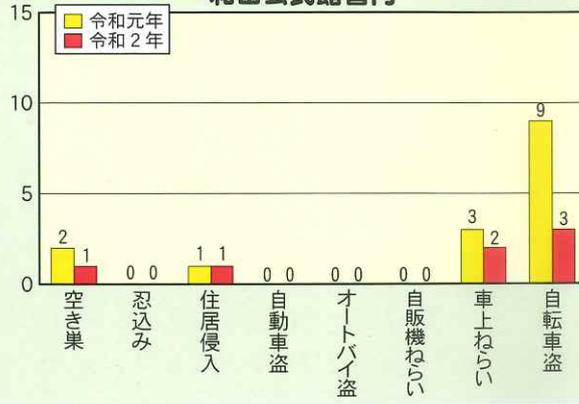
令和2年 刑法犯認知件数

福井署管内 刑法犯合計 830件
和田公民館管内 刑法犯合計 43件

福井署管内



和田公民館管内



環境浄化活動 7月6日



青少年育成市民会議 和田支部 活動アルバム

夜間パトロール 8月9日



和田小学校PTAの活動



リサイクルバザー



一斉除雪



ミニ資源回収

和田っ子みまもりたい 募集中!

子ども達の登下校時のみまもり活動をしてくださる仲間を募集しています。毎日でなくても、空いた時間に出ただけでも結構です。気軽に公民館（☎22-0038）までお問い合わせください。